

三重県内経済情勢（平成 22 年 3 月の指標から）

県内経済は、厳しい状況が続いているものの、一部に持ち直しの動きがみられる（生産は持ち直している。個人消費は弱い動きの中にも、一部に明るさがみられる。雇用情勢は厳しい状況が続いているが、改善の動きがみられる）。

1. 概況

（生産）

鉱工業生産指数は 2 か月ぶりに上昇した。【図 1】

（消費）

大型小売店販売額（既存店調整値）は前年同月を 1 年 8 か月連続で下回った。【図 2】

コンビニエンスストア販売額（富山、石川、岐阜、愛知、三重の 5 県）は 10 か月連続で前年同月比減となったが、家電販売額（中部 8 県）は 8 か月連続で前年同月比増となった。

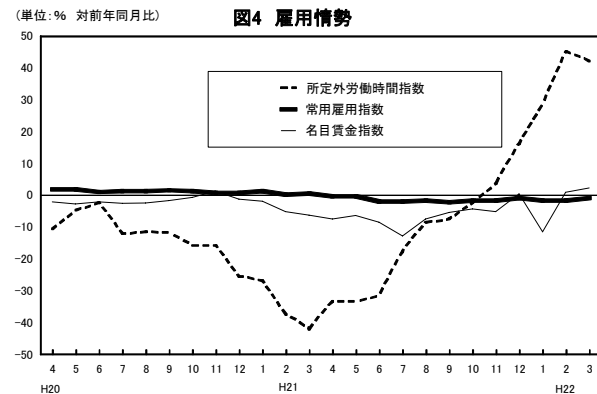
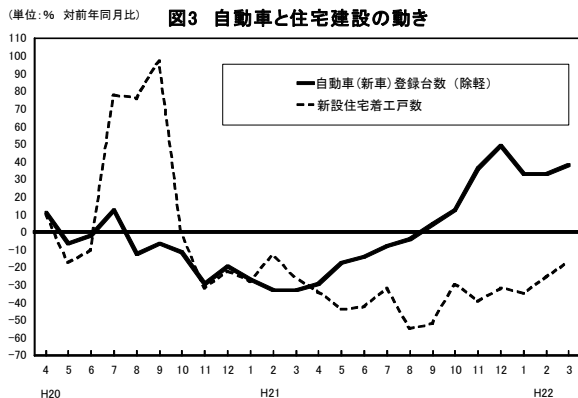
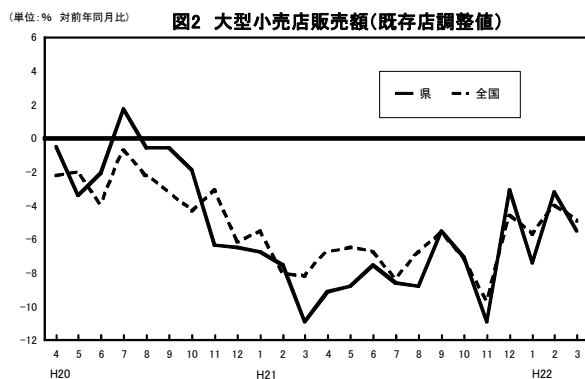
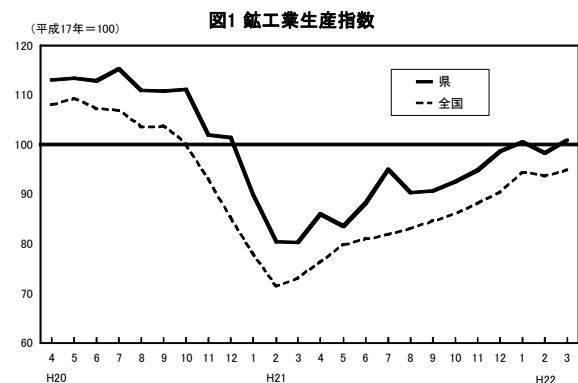
自動車（新車）登録台数（軽自動車を除く）は 7 か月連続で前年同月比増となり【図 3】、軽自動車販売台数も 4 か月連続で前年同月比増となった。

新設住宅着工戸数は 1 年 6 か月連続で前年同月比減となった。【図 3】

（雇用）

有効求人倍率は 0.52 倍となり、前月を 0.02 ポイント上回った。

所定外労働時間指数は 5 か月連続で前年同月比増、常用雇用指数は 13 か月連続で前年同月比減、名目賃金指数は 3 か月連続で前年同月比増となった。【図 4】



2. 主要経済指標の動き

(1) 生産活動

- ・ 鉱工業生産指数（H17=100）は100.9となり、前月比2.6%増と2か月ぶりに上昇した。
- ・ 県内主要3業種では、電気機械工業（旧分類）（115.5）が前月比1.8%減と2か月ぶりに低下し、化学工業（72.1）も前月比7.1%減と2か月連続で低下したものの、輸送機械工業（97.2）は前月比8.2%増と2か月連続で上昇した。
- ・ 鉱工業製品在庫指数（H17=100）は94.8で、前月比8.1%減と4か月ぶりに低下した。
（※電気機械工業（旧分類）は、日本標準産業分類（平成14年3月改定）の「電気機械工業」「情報通信機械工業」「電子部品・デバイス工業」をまとめたものです。）

	12月	1月	2月	3月
鉱工業生産指数	4.0	1.8	-2.2	2.6
（電気機械工業：旧分類）	8.3	-2.9	0.3	-1.8
（輸送機械工業）	4.0	-2.9	2.6	8.2
（化学工業）	3.2	4.8	-15.7	-7.1
鉱工業生産指数（全国）	2.6	4.3	-0.6	1.2
鉱工業製品在庫指数	3.0	7.8	1.0	-8.1

※12月～2月の数値が年間補正により変わっています。

(2) 個人消費

- ・ 県内の大型小売店販売額（既存店調整値）は、前年同月比5.5%減と1年8か月連続で前年同月を下回った。
- ・ コンビニエンスストア販売額（富山、石川、岐阜、愛知、三重の5県）は10か月連続で前年同月比減となったが、家電販売額（中部8県）は8か月連続で前年同月比増となった。
- ・ 自動車（新車）登録台数（軽自動車を除く）は前年同月比38.5%増となり7か月連続で増加し、軽自動車販売台数も前年同月比8.9%増となり4か月連続で増加した。全自動車では前年同月比25.5%増と7か月連続で増加した。

（前年同月比：％）	12月	1月	2月	3月
大型小売店販売額（県内既存店）	-3.1	-7.4	-3.2	-5.5
〃（全国既存店）	-4.6	-5.7	-4.0	-4.9
コンビニエンスストア販売額（5県全店）	-3.6	-3.7	-1.7	-2.1
家電販売額（8県全店）	16.5	14.8	8.5	34.4
自動車（新車）登録台数（県内）	49.5	33.2	33.2	38.5
〃（全国）	36.5	36.8	35.1	37.2
軽自動車（新車）販売台数（県内）	9.8	8.1	8.1	8.9
〃（全国）	-0.5	0.7	0.6	3.7
自動車・軽自動車 合計（県内）	31.9	22.1	21.9	25.5
〃（全国）	21.6	21.5	20.4	23.5

(3) 住宅建設

- ・ 新設住宅着工戸数は794戸となり、前年同月比17.0%減と1年6か月連続で減少した。

（前年同月比：％）	12月	1月	2月	3月
新設住宅着工戸数	-32.0	-34.7	-25.3	-17.0
（参考）（持家）	-3.5	10.9	-2.5	2.9
（貸家）	-50.9	-66.6	-55.5	-37.6
（分譲住宅）	-49.0	61.1	-5.9	-39.0

(4) 公共工事受注（1件500万円以上の工事：発注者別請負契約額）

- ・公共機関からの建設工事受注工事額は372億6千3百万円となり、前年同月比10.6%増と3か月ぶりに増加した。
- ・「国の機関」からの受注工事額は152億9千9百万円となり前年同月比34.8%減と2か月連続で減少したが、「地方の機関」からの受注工事額は219億6千4百万円となり前年同月比115.0%増と2か月連続で増加した。

(前年同月比：%)	12月	1月	2月	3月
受注工事総数（県内）	107.6	-26.9	-34.3	10.6
国の機関	406.8	231.1	-61.1	-34.8
地方の機関	30.4	-73.5	47.1	115.0
受注工事総数（全国）	-11.5	-1.5	-23.7	-10.9

(5) 雇用情勢

- ・有効求人倍率は0.52倍となり、前月を0.02ポイント上回った。
- ・所定外労働時間指数は前年同月比42.1%増となり、5か月連続で上昇した。
- ・常用雇用指数は前年同月比0.7%減となり、13か月連続で低下した。
- ・名目賃金指数は前年同月比3.2%増となり、3か月連続で上昇した。
- ・完全失業率（全国値）は5.0%で、前月を0.1ポイント上回った。

(※前年同月比：%)	12月	1月	2月	3月
有効求人倍率（三重県、倍）	0.43	0.48	0.50	0.52
"（全国、倍）	0.43	0.46	0.47	0.49
所定外労働時間指数※	16.1	28.4	45.0	42.1
常用雇用指数※	-1.5	-1.5	-0.8	-0.7
名目賃金指数※	-11.5	1.0	2.3	3.2
完全失業率（全国）	5.2	4.9	4.9	5.0
(参考)完全失業率（三重県：行推計値）	4.3（10-12月期）	—	—	—

(6) 企業倒産

- ・企業倒産は17件発生した。負債総額は24億3千7百万円（前年同月比36.4%増）と2か月連続で前年同月比増となった。

(※%：前年同月比)	12月	1月	2月	3月
企業倒産件数（件）	8	5	13	17
負債総額（%）※	-46.2	-87.6	34.0	36.4

(7) 消費者物価

- ・消費者物価指数（H17=100）は100.6で、前月比は0.2%上昇、前年同月比では1.2%下落した。

(前月比、※前年同月比：%)	12月	1月	2月	3月
消費者物価指数（4市平均）	-0.1	-0.3	0.1	0.2
" ※	-1.7	-1.3	-1.0	-1.2
"（全国）	-0.2	-0.2	-0.1	0.3

3. 景気動向指数 (CI 指数)

- 一致指数（景気の現状を示す指標）は 65.0 となり、前月と比較して 1.6 ポイント下降した。一致指数からみる県内経済の基調は、改善を示している。

DI 指数は、景気判断の分かれ目となる 50%ラインを 7 か月連続で上回り 71.4%となった。

(※前月差：ポイント)	12月	1月	2月	3月
CI一致指数 ※	6.8	6.4	1.1	-1.6
3か月後方移動平均※	3.4	5.6	4.8	2.0
7か月後方移動平均※	2.9	3.2	2.8	2.8
DI一致指数 (%)	85.7	85.7	100.0	71.4

- 先行指数（3 月時点よりも半年程度先の景気を示す指標）は 87.1 となり、前月と比較して 4.4 ポイント上昇した。DI 指数は、景気判断の分かれ目となる 50%ラインを 2 か月連続で下回る 41.7%となった。

(※前月差：ポイント)	12月	1月	2月	3月
CI先行指数 ※	-3.2	-8.9	-3.6	4.4
3か月後方移動平均※	3.1	-2.6	-5.2	-2.7
7か月後方移動平均※	2.1	0.7	-1.0	-0.1
DI先行指数 (%)	83.3	50.0	33.3	41.7

